

【 会 議 録 】 (概要)

日時:平成25年4月23日(火) 18:30~20:30

会議名	平成25年度越谷市自治基本条例推進会議 第1回会議	場所	越谷市役所本庁舎5階 第1委員会室
件名 議題	1 開会 2 協議事項 自治基本条例の適切な運用について ・自治基本条例に基づく取組状況について 「財政運営について」(財政課) 3 その他 4 閉会		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 無		
出席者	出席委員 佐々木会長、石崎副会長、大熊委員、金子委員、鋪野委員、関根委員、内藤委員、福島委員、原田委員、松原委員、得上委員、雨宮委員、菅沼委員(13名) 欠席委員 林委員、村田委員(2名) 事務局 立澤企画部長、佐々木企画部副参事(兼)企画課長、早山企画課副主幹、西岡同副主査、根本同主事(5名) 財政課 利根川企画部副部長(兼)財政課長、渡辺財政課副主幹 傍聴者 なし		
内 容	別紙 会議録(要旨)のとおり		
●合意・決定事項等 ・自治基本条例の適切な運用について(自治基本条例に基づく取組状況について「財政運営について」)、ワークショップ等の手法を取り入れ協議した。会議での協議を踏まえ、出された意見等を答申案に盛り込んでいくこととした。 ・平成25年度第2回会議を平成25年5月30日(木)の午後6時30分から開催することとした。			

会議録（要旨）

1 開会あいさつ（会長）

みなさん、こんばんは。お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

本日は平成25年度第1回目の会議です。今年度に答申をすることになりますので、ご協力をお願いしたいと思います。

4月1日の広報こしがやでは平成25年度予算の概要の特集が組まれていました。平成25年度の市の主な重点戦略事業の掲載があり、このうち重点戦略1の「地域の担い手育成プロジェクト」に「自治基本条例推進会議運営事業」が位置付けられていました。推進会議が市の重要なプロジェクトとして位置付けられている現れであると認識しております。皆様どうぞよろしく願いいたします。

2 協議事項

自治基本条例の適切な運用について

- ・自治基本条例に基づく取組状況について
「財政運営について」

（会 長） それでは、企画部副部長（兼）財政課長から説明をお願いします。

- ・企画部副部長（兼）財政課長から「財政運営について」説明があった。

→【資料1】～【資料4】のとおり

（会 長） ありがとうございます。ただいまの説明について、質問やご意見等がありますか。

（A委員） 資料1の3ページに「一部体育施設の使用料改定」と記載されていますが、施設等の夜間照明については受益者負担になっているのでしょうか。また、土地の利用について、売却する際に高額所得者の定住を見込んで、広い区画で売り出す等の視点もあるかと思いますが、いかがでしょうか。また、予算措置についてですが、市内の道路整備において、主要道路以外の整備が不十分な道路も多く見受けられます。そういった道路へも視点を向けていただいて予算措置を行っていただくと良いのかなと思います。

（事務局） 施設等の夜間照明についてですが、受益者負担という観点から、施設の使用料とは別途、夜間照明使用料としていただくという対応をしております。また、土地の売り払いにつきましては、公共用として使うために取得した土地のうち残った部分を売却しております。また、広い区画の土地を売却することについては、担当部署において各法令に見合ったかたちで売却の手続きを行っているものと認識しております。また、道路整備につきましては、道路所管課が一定期間でパトロールを行った上で整備をしております。可能な限りパトロールを行っているところですが、修繕が必要な道路があった場合には、道路所管課へお話しいただくなど、ご協力いただければと思います。その中でも優先順位をつけた上で道路所管課で対応しておりますので、ご理解いただければと思います。

（B委員） 高齢化と少子化にともない、ベッドタウンとして税収を確保していくことは難しくなってくると思います。地域の中で働くところと住むところを近接させるようなかたちの施策が必要になると思うのですが、何か議論されていることはありますか。

（事務局） まず、財政的な観点からお話しさせていただきます。人口につきましては、将来的には減少に入るという見込みを立てております。生産年齢人口が増えることにより税収が増えるとい

うようなかたちになります。生産年齢人口の数値につきましても減少傾向になるだろうというような見込みを立てております。財政的な面で限らせて言わせていただければ、自主財源の確保が重要な度合いを増してまいります。それにも増して歳出の効果的な配分が必要になると考えています。現在、行政評価というPDCAサイクルの中で事業をチェックし、その内容を直近の予算に反映していますが、さらなる反映をできるような手法を検討していきたいと考えています。また、公共施設の老朽化に伴う維持管理費をどのように平準化していくかということが課題であると考えており、現状と課題の分析を行い、財政上の今後の負担を平準化していく予定です。

(会 長) 財政的な側面からの説明がありましたが、今後の方向性についてその他の視点から何かありますか。

(事務局) 都市構造をどう考えていくかという観点から、駅周辺の商業施設等をコンパクト化していくという提案が一つあります。また、地価等の関係から広い土地を必要とする企業の誘致は難しいところかと考えていますが、フロアコストの高い企業を念頭に置いて土地利用ができないかということ、産業支援課等で検討しています。ご指摘いただいたような点を課題として認識しており、越谷エリアで雇用を含めた産業振興ができるような土地利用を考えていきたいと取り組んでいるところです。

(C委員) まちづくりという観点からですが、越谷市に残っている街道等を活用した観光への取り組みを行っていただければ良いと思います。

(事務局) ご指摘いただいたように、越谷市の観光資源を生かした取り組みについて、議論を進めているところです。越谷市の古い宿場町としての蔵の活用の一環で、甲冑めぐりやひな祭りなどのイベントに取り組んでいます。そういった建築物を活用したまち興しや、葛西用水沿いのウッドデッキ、久伊豆神社周辺の整備なども進めています。越谷駅周辺を取り巻く中心市街地活性化に向けて計画を策定し、地域の方々との協力の中で具体的な計画を進めていきたいと考えているところです。

(会 長) 越谷のまちは、日光街道の宿場町でもあります。個性を有効に生かして、財源確保につなげていただければ良いと思います。レイクタウンなどのあたらしいまちづくりと、古い昔からの越谷の資源と、両方を生かしていただければ良いと思います。

(D委員) イチゴの観光農園が増えてきていますが、そういった施設からの回遊性の高いまちづくりができれば、地域が活性化していくと思います。

(事務局) 市でも、回遊性の高いまちづくりについては議論に上っています。レイクタウンに来る方々をイチゴ観光農園や花田苑などの観光施設へ回ってもらうルート設定ができないかということで、交通手段としてシャトルバスなどはどうだろうかといったような議論はさせていただいております。越谷市の観光スポットを案内し、越谷市の良さを知ってもらいたいということで議論をしております。

(E委員) 自治基本条例ができたことによって、財政運営において意図的に見直したことや変わったことはありますか。

(事務局) 自主財源の確保ということにつきましては、債権管理条例というものをつくり、税以外の未収となっている料金等についての取り組みを強化しました。また、行政財産使用料条例というものをつくり、自動販売機等の設置などに対して、行政財産使用料をいただけるように対応をしました。財政状況の公表につきましては、平成23年度の当初予算編成から予算編成の過程を公表しています。越谷市の場合、公表の関係は自治基本条例制定前から取り組んでいるものが他市に比べ多かったため、新たな取り組みとしては予算編成過程の公表のみとなっています。また、越谷市の財政事情という資料を作成するなど、一般の市民の方でもわかるようなかたちでの説明・公表に努めています。

(会 長) 越谷市の自主財源の比率は、埼玉県内ではどのような位置にあるのでしょうか。

(事務局) 自主財源については、県内の比較のようなものがないためわかりませんが、経常的な支出がどのくらいあるのかという比率があります。経常収支比率というものですが、こちらが低ければ低いほど自由度が高く、いろいろな臨時的な支出に対応できるという指標となっており、平成23年度の決算では越谷市は県内で8番目に自由度が高い市となっています。

(会長) ありがとうございました。ただいまの財政課からの説明を踏まえまして、ワークショップを進めていきたいと思います。

・2つのグループに分かれてワークショップを実施した。

(会長) 時間となりましたので、それぞれのグループごとに発表をお願いします。

・2つのグループが順番にワークショップの結果を発表した。(【別紙1】及び【別紙2】のとおり)

(会長) 今の発表を踏まえて、質問や意見があればお願いします。

(F委員) 財政状況の公表について、用語の使い方や、わかりやすい具体的な表記など、まだ工夫ができる余地があるのではないかと思います。

(会長) 多くの意見をお出しいただき、ありがとうございました。今回出された意見については、今後予定されているまとめの機会において、他の事項で出された意見と総合的に調整のうえ、答申案に盛り込んでいくこととしてよろしいでしょうか。

・出席委員全員に確認し、了承された。

●合意・決定事項等

・「財政運営について」出された意見等を答申案に盛り込んでいくこととした。

3 その他

・事務局が、次回の日程等について説明した。

※平成25年度第2回会議を平成25年5月30日(木)の午後6時30分から開催することとした。

また、メーリングリスト等を活用した意見の事前提出の期限を5月7日(火)とすることとした。

4 閉会(副会長)

財政運営というのは、自治基本条例においても重要な位置にあるのだなと感じました。自主財源の確保や、財政状況の公表など、ひとつひとつが財政運営に関係していきますし、総合振興計画等にも深く関わってきます。今後とも、いろいろな立場でいろいろな会合等を通してご意見を出していただければ良いのではないかと考えております。本日は長時間ご苦勞様でございました。